

原町第三小学校便り

令和5年度 第5号（8月号）

文責：原町第三小学校長 林 典行

行事や豊かな体験を通して

まだまだ猛暑が続いていますが、大きな事故等がなく、子どもたちは様々な思い出を胸に、元気に登校してきました。ご家庭でのご指導に感謝いたします。

2学期は、音楽祭、まなびっ子発表会、持久走記録会・・・と、大きな行事が続きます。子どもたち一人一人が豊かな人間性と社会性を培う絶好の機会です。ここ数年、新型コロナウイルス感染症のため、多くの行事を中止または縮小せざるをえませんでした。新型コロナウイルス感染症は5月より感染法上の分類が5類となりましたが、まだまだ収束の目途がたっておりません。引き続き感染防止に努めながら、様々な行事及び体験活動を充実させたいと考えております。

さて、昨今の青少年による事件等の背景に共通するものは、仮想と現実の混同、そして自尊心の喪失であると言われています。国際的な調査による他国との比較でも、日本の子どもは自尊感情が低い、という結果が出ています。その原因は、



実生活の中で、自然体験や生活体験の機会が減り、心を揺り動かされるような実体験や、人と人との豊かな出会いが減る中で、子どもたちは、社会性の未熟な状態に追い込まれているのではないかと、との指摘もあります。

学校は、学校行事や豊かな体験活動等を通し、集団のなかで切磋琢磨する場でもあります。「自分も集団の一員である」「自分も役に立っている」「やればできる」という実感、そして、クラスの仲間と目標に向かって心を一つにすることにより、「1プラス1の力が3にも4にもなる」という感動が味わえるような働きかけを大切にしていきたいと考えております。

どの子どもたちも、ダイヤモンドの原石のように磨けば必ず光り輝く資質を持っています。それぞれ、すばらしい個性や可能性を秘めています。このことに互いが気づき、個々に、あるいは協力してその個性や可能性を磨いていくなれば、素質や能力、よさが花開き、認め合い、高め合うことができると信じています。今学期も、教職員一同、子どもたちの素質や能力、よさを磨いてまいりますので、保護者の皆様には、本校教育活動へのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

どの子どもたちも、ダイヤモンドの原石のように磨けば必ず光り輝く資質を持っています。それぞれ、すばらしい個性や可能性を秘めています。このことに互いが気づき、個々に、あるいは協力してその個性や可能性を磨いていくなれば、素質や能力、よさが花開き、認め合い、高め合うことができると信じています。今学期も、教職員一同、子どもたちの素質や能力、よさを磨いてまいりますので、保護者の皆様には、本校教育活動へのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

大盛会 ～三小祭り～

8月19日（土）何年かぶりに三小まつりが開催されました。準備・運営とも保護者の皆様が中心となって担っていただき、ありがとうございました。子どもたちから、「楽しかった！！」という声がたくさん聞かれました。

夏休みのすばらしい思い出のひとつになったと思います。改めて感謝申し上げます。

